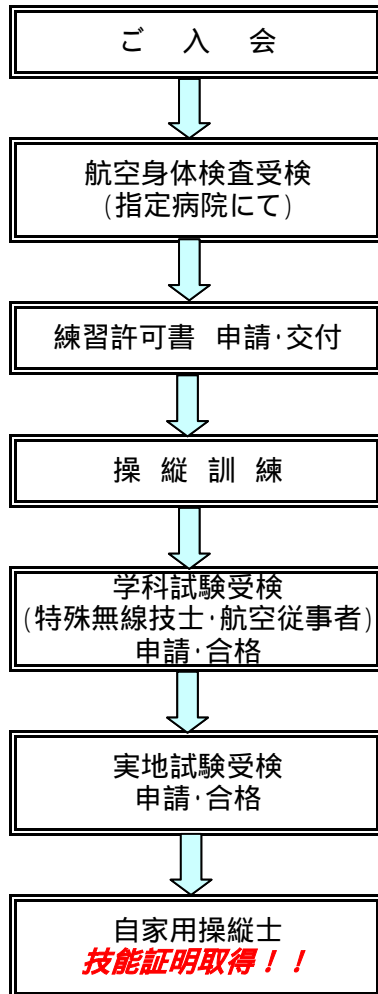


< 入会から自家用操縦士免許取得までの流れ >



特殊無線技士
(学科試験)

開催月…年3回 (2月・6月・10月)

試験科目…3科目 (無線工学・無線法規・電気通信術)

認定講習も開催されております。

航空従事者
(学科試験)

開催月…年3回 (3月・7月・11月)

試験科目…5科目 (航空工学・航空気象・航空法・航法・通信)

実地試験までに必要とする飛行時間
(受験資格)

10時間以上の単独飛行を含む40時間以上。
但し、個別諸条件を満たすためには、平均して
100時間以上の訓練が必要です。

ライセンス取得後、飛行経験をつき、技量認定を受ければレジャー飛行することができます。



JAPAN AMATEUR FLYING CLUB

日本アマチュア飛行クラブ